

第 5 回 議会運営委員会

令和 5 年 3 月 24 日 (金) 5 階 第 1 委員会室	開 会 1 1 時 5 5 分 閉 会 1 2 時 0 9 分
-------------------------------------	------------------------------------

午前11時55分 開会

○委員長（榛葉利広君）

それでは、おそろいのようなので、そのまま議会運営委員会を開催させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、早速始めさせていただきます。

ただ今から、令和 5 年第 5 回議会運営委員会を開会いたします。

○委員長（榛葉利広君）

それでは、1、議長諮問についてを議題といたします。

本議題については、議長から説明をしていただきたいと思います。

議長 加藤輔之君。

○議長（加藤輔之君）

令和 5 年市議会議員一般選挙は、結果的に無投票となりました。議員は選挙によって選出されることによって、自信と活力の向上につながることから、このたびの無投票という結果は、本市議会にとって大変残念であると言わざるを得ません。

市選管委員長の「市民の投票の機会を失うことは大変残念」というコメントにも示されております。

市議会の側からも市民の側からも課題解決に向けて取り組まなければならないと考えています。

これらの状況を踏まえ、本市議会としては次回の選挙の無投票をなくすための取り組みを早急に行なければならないと思っております。

具体的な取り組みとして、その一つは、議員定数の削減だと思えます。今や避けられない要因であり、早急に結論を導くよう進めていただく意向であります。

もう一つの取り組みとして、このたびの議長諮問でお願いをするわけであります。

1つ目として、議会モニターサポーター制度の導入について検討していただきたいというものです。政治への無関心などは、議員のなり手不足につながっていると考えます。議会からの情報発信や市民の皆さんに議会のことを知ってもらい、様々なご意見をうかがうことで、我々議員の緊張感を持った取り組むにつながりますし、市民の皆さんに広く開かれた議会となることと思う次第です。

諮問先としましては、議会運営委員会で検討していただいても構いませんが、私としては議会改革特別委員会の所管事項でどうかと思っております。

諮問の2つ目ですが、これも議員のなり手不足の解消のための一助となれると思って諮問するも

のです。委員会のオンライン開催について、検討をお願いしたいと思います。

昨今、全国の各市議会でも取り組みが始められておりますし、岐阜県議会においても、6月議会から運用が開始されるということで、岐阜新聞にも掲載されておりました。オンラインで委員会を開催するためには、会議規則の改正やマニュアルの作成、タブレットやパソコンの機器、その他周辺機器の購入、試験運転など、課題が多くあるわけですから。予算等も伴うものですので、いつまでにというような具体的な目標は明記できませんが、検討をお願いしたいと思います。

ここに書いてある諮問について読み上げると、議会運営委員会委員長 榛葉利広様、令和5年3月24日、瑞浪市議会議長 加藤輔之。

議会運営課題についての諮問。

議会運営に関する下記事項について、委員会において審議、付託していただきますよう諮問いたします。

記

1、議会モニターサポーター制度の導入について。市民の皆さんに市議会を身近に感じていただき、ご意見等を伺う中で、より開かれた議会として、議会モニターサポーター制度の概要、広報の方法、モニター数など様々な条件について検討の上、令和6年度導入の可否も含めて検討されたい。

2、議会のオンライン開催について、オンラインによる委員会の出席を可能とすることは、新型コロナウイルスを含めた感染症の蔓延のほか、大規模災害の発生、育児や介護などを事情として出席できなかった議員が、委員会への出席を可能とすることができるメリットがある。また、多様な働き方の中で、議員のなり手不足の解消の一助となりうる、これらのことから委員会のオンライン開催について必要な事項を検討されたいというものであります。

よろしいですか。以上です。

○委員長（榛葉利広君）

議長から今、説明していただきましたので、それでは、ただ今の説明に質疑はありませんか。

議長諮問についてですね。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

今後、どこの委員会でされるのかって言われた、議会改革特別委員会のほうに出されるのか分かりませんが、まずオンラインそのものでやろうとすると、自分のパソコンでやらないと今のタブレット機能は、そういう機能になってないんじゃないかなと思いますので、共通として、その皆さんがやれるような方法をどこかに設置しない限りやれないので、方法は、そのやるという部分まで進めるということ、大きな予算とかにも影響しますが、どこまでを。

確かに恵那市なんかオンライン議会をやられた経緯もあるというのもお聞きしましたが、これは事務局長に聞いたほうがいいのか、システム上の問題があるかなと思いますので。

○委員長（榛葉利広君）

議会事務局長 梅村修司君。

○議会議務局長（梅村修司君）

ただ今、おっしゃったとおり、様々な課題があるということで、まずはどういう課題があつて、どういう開催ができるのか。

ただ、これ、先ほど議長もおっしゃったとおり、各市議会で既に取り組みが始まっておりますし、今後の議会運営ということを考えてときに避けられない。これは避けて通れないと思いますので、まずは議長諮問として、議長は議会運営委員会自体でおっしゃいましたけど、議会運営そのものに関わることでございますので、検討を始めてはどうかということですので、これをその目標、令和6年度からやらんてことは一切言っていないので、どういう課題があつて、どういう機器を整備して、どのぐらいお金が、予算がかかるのかも含めて、これは全く議長諮問の、ここへ書かれたとおり、検討をまず開始せよというふうに、事務局としては受け取っております。

○委員長（榛葉利広君）

5番 成瀬徳夫君。

○5番（成瀬徳夫君）

この委員会オンライン開催というのは、非常に難しいところがあるみたいで、細かいところをどうしてやるのか非常に難しいところがあるんで、恐らくやっているとところの先進地やったりに視察に行つて、いろいろ勉強すべきだと思うんですよ。

唐突にここでやれって言ったってできるはずもないんで、やっぱり委員会として視察に行つたらどうですか、これ。どこへか、埼玉県のどこかでやるとところがあるって聞いたんですけども、そこはもう本当に、採決までオンラインでやるとところという話を聞いたんですけどね。

まあ、そういうことがあるんで、そういうところへ視察に行つてやったら、どうやってやってるんだっていうことをきちんと聞いてきて、これはうちでできるか、できんかということ把握しないと、やっぱりここだけでやるっていうことはできない話なんで、そういった情報をもらえるほうがありがたいなと。

○委員長（榛葉利広君）

そういうご意見をいただきました。

まあ、これは先進地、私がよく知ってるのは、茨城県取手市というところは、多分、日本で一番進んでおると思いますので、考えて行きたいなと思います。視察をね。

○2番（熊谷隆男君）

議会諮問なので、これを結果状況の話じゃない。議長がやれっていった、これについて異議を言うことはとてもないので、今の意見は、今後進めていくのに、これ貴重な意見であるので、諮ればいいと。

まずは今回、真摯にこれを受けるとことが働きじゃないかなというふうに思うところですけども。

○委員長（榛葉利広君）

議長ちょっと整理させていただくと、この1番に関しては、まあこれ委員会を決めるといいんで

すかね、これ。

○2番（熊谷隆男君）

議長諮問やから、議長から言ってもらったらいんやないの。議長諮問なんやから、ここに付託してそれなりって言うてくれれば。

○委員長（榛葉利広君）

委員会オンライン開催については、議会運営委員会ということで、私としては整理しておりましたので。

ほかに質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、ここで諮問文書の受け渡ししていただく。

○議長（加藤輔之君）

議会運営委員会委員長 榛葉利広様、瑞浪市議会議長 加藤輔之。

議会運営課題についての諮問を渡します。

よろしくをお願いします。

○委員長（榛葉利広君）

はい。では、次回、諮問、この事業も含めて検討してまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

それでは、次に、2、視察についてを議題といたします。

先ほど、話してしまいましたが、このオンライン開催ということが、議長の諮問が出ましたので、先ほど言いました茨城県取手市というところはかなり先進的にやっていますので、一つは検討したいなと思います。

プラス、皆さんのほうから視察に関して、こういうことができると、議会運営に関して全般ですので、かなり範囲が広いと思いますけれども、皆さんから何か、こういうところへ行ったほうがいいんやないかというご意見がありましたら伺いたいと思いますが。

○2番（熊谷隆男君）

少し時間をください。

○委員長（榛葉利広君）

そうですね、すみません。

皆さん、ということで、1週間ぐらい期限を設けたいと思いますので、3月いっぱい、3月31日ぐらいまでにご意見等があれば。どうしても4月1日が駄目っていうことではありませんけれども、お聞かせいただきますようお願いいたします。

それでは、ただ今までの説明に質問や意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

その他、質問もないようですので、以上といたします。

○委員長（榛葉利広君）

次に、3、その他を議題といたします。

何かありますか。

それでは、議長より提案があります。

○議長（加藤輔之君）

事後報告となりますが、県立瑞浪高等学校より「学校運営協議会」の委員の推薦について依頼がありました。令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日）の瑞浪高等学校学校運営協議会の委員には、三輪田幸泰議員を推薦しましたので、ご報告いたします。

○委員長（榛葉利広君）

ご苦労様でした。

ただ今の報告に対し、何かご質問はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいですかね。

それでは、ほかにないようですので、本件については以上といたします。

ほかに何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（榛葉利広君）

別段発言もないようですので、以上をもちまして、令和5年第5回議会運営委員会を閉会いたします。

大変ご苦労様でした。

午前12時09分 閉会